

## 浜松市

# みんなまとめて意欲喚起

浜松市では

- 平成23年度より浜松市地域移行支援事業を実施している
- 平成26年度より浜松市障がい者自立支援協議会地域移行専門部会がスタート

1 県又は政令市の基礎情報

浜松市

- ・ 静岡県西部にあたり、7区からなる
- ・ 面積は高山市に次ぐ2番目の広さ
- ・ 都市部と山間部があり、日本の縮図とされている



取組内容

【人材育成の取り組み】

- ・ 静岡県と静岡市と共催で研修会等を実施

【精神障害者の地域移行の取り組み】

- ・ 平成27年2月から地域移行専門部会開始
- ・ 浜松市精神障害者地域移行支援事業で研修会を開催

基本情報

圏域数 (H27年6月末)	1カ所
人口 (H27年6月末)	809,115人
精神科病院の数 (H27年6月末)	11病院
精神科病床数 (H27年6月末)	1,809床
入院精神障害者数 (H27年6月末)	3か月未満：363人 (23.9%)
	3か月以上1年未満：270人 (17.8%)
	1年以上：886人 (58.3%)
退院率 (H27年6月末)	入院後3か月時点：59.3%
	入院後1年時点：91.8%
相談支援事業所数 (H27年6月末)	一般相談事業所数：11
	特定相談事業所数：34
障害福祉サービスの利用状況 (H27年6月)	地域移行支援サービス：8人
	地域定着支援サービス：33人
保健所 (H27年6月末)	1カ所
(自立支援)協議会 (H27年6月末)	(人材育成について議論)：なし
	(精神障害者の地域移行について議論)：地域移行専門部会 (活動頻度)：3回/年
精神保健福祉審議会 (H27年6月末)	2回/年、委員数8人

※H27年6月30日時点

## 2 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

### (1) 研修会の実施

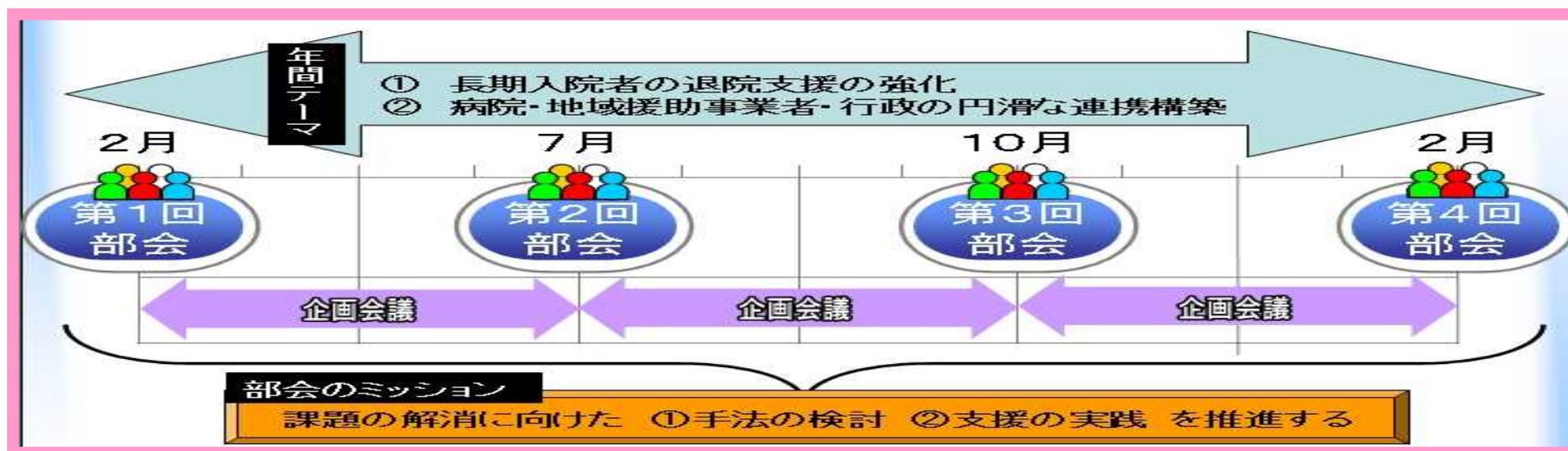
浜松市精神障害者地域移行支援事業において、精神科病院や相談支援事業所の職員へ対し研修を行っている。

H23年度より市の事業、年2、3回実施

### (2) 地域移行専門部会の開催

浜松市障がい者自立支援協議会地域移行専門部会において、テーマ設定を行い、部会のない月は企画会議を実施している。

H27年2月より、年3回実施。



### 3 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

- (1) 地域移行定着研修会の実施（県、他政令市と共催）  
官民協働で地域移行定着推進の人材育成のため平成26年度より開催。  
圏域ごとにロードマップを作成した。
- (2) 浜松市地域移行支援事業  
平成23年度より市の事業（平成22年度までは県の事業）  
平成23年度はコーディネーター設置、退院支援の進捗管理、研修会開催  
平成24年度以降は地域移行・定着支援に関する研修会開催。
- (3) 浜松市障がい者自立支援協議会 地域移行専門部会  
平成27年度はアンケート、ヒアリングを実施。テーマをしぼりモデル、  
退院支援の取組みの発表を行った。
- (4) 精神科病院実施指導  
平成26年度より各医療機関へ対し、長期入院患者の数値を提示し、  
退院後生活環境相談員等へ退院に向けた取組みや地域移行に関するヒア  
リングを実施している。

## 4 精神障害者の地域移行推進における強みと課題

### 特徴(強み)

1. 官民協働
2. 県や他政令市との連携
3. フラットな情報の提供(医療機関間)

### 課題

1. 医療機関の温度差
2. 医療機関内の温度差
3. 地域の理解

5 精神障害者の地域移行推進のための本年度のスケジュール

今年度の目標

1. みんなまとめて意欲喚起

次期(月)	実施内容	担当
5月～2月	<p>長期入院患者が入院している市内精神科病院(8カ所)にてキャラバン実施。                      実施内容は病院の状況を踏まえ、決定。                      事前に打合せを1、2回行う。</p>	<p>地域移行専門部会構成員                      障害保健福祉課                      精神保健福祉センター</p>



